

2020年5月20日

飛沫感染防止のための「フェイスシールド」および 「窓付きパーテーション」導入について ～新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組み～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組みとして、全営業店・住宅ローンセンターに飛沫感染防止のための「フェイスシールド」および「窓付きパーテーション」を導入いたしましたので、お知らせします。

当行では、2020年4月、窓口への「飛沫感染防止パネル」の設置を実施いたしました。これに加え、今般、ご面談時などにおける「フェイスシールド」の着用、応接スペースなどに「窓付きパーテーション」の設置を行うことで、お客さまおよび従業員の安全・安心の一層の向上を図ってまいります。

当行では今後も、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆さまの各種ご相談に親身かつ迅速に対応していくとともに、お客さまおよび従業員の感染防止に向けた取組みを進めてまいります。

<フェイスシールド>



目などを防護します

<窓付きパーテーション>



透明な PET シートが飛沫を防ぎます

以上

報道機関からのお問い合わせ先
総務部 竹内・杉田
Tel : 048 (641) 6111(代) 内線 2750・2751